



TOUR DE HOKKAIDO

ツール・ド・北海道ファンクラブ

会 報

平成22年11月15日(月曜日)

ツール・ド・北海道ファンクラブ事務局

第3号

1 はじめに

第24回ツール・ド・北海道2010は、9月20日の札幌市モエレ沼公園での最終ステージで5日間の大会が無事、終了することができました。

各コースとも、それぞれ北海道らしい個性がありましたが、特に第2ステージ(倶知安町ひらふスキー場)のひらふ、ニセコ山麓一帯の山岳コースは、SとFが同じ場所で初めての試みでしたが、海外チーム、参加選手、ファンの方からもすごく好評でした。

そして、大会期間中、地域の方々や関係市町村職員の皆さんには、交通整理員、道路整備、会場の運営、表彰式など、全面的なご協力を頂きました。

また、北海道開発局、北海道、北海道警察等にもご支援も頂き、お礼を申し上げます。まさに官民一体となった大会運営でありました。

市民レースも、申込総数が1、190名と参加者が年々多くなってきました。最近はこの市民レースの参加に向け、サイクリングクラブが道内各地に続々と増え、揃いのユニフォームをつくったりと、自転車を愛好する人の裾野が拡大しているようです。

やはり、ツール・ド・北海道大会のコースを自転車仲間で競い合いながら走り、そして自分の限界にも挑戦できるという魅力が、ファンの拡大とか参加者の増加等につながっているのではないかと思います。

来年の開催地(案)は、道東地域を中心にと、関係機関と協議しておりますが、まだ決定はしていませんが、選手やファンの皆さんに喜んでもらえるような素晴らしいコースを考えますので、是非、皆さんも市民レースに参加できるように挑戦してみませんか。

2 ツール・ド・北海道2010写真展示会の開催について

会場 丸ヨ池内5階スポーツベースステーション

(札幌市中央区南1条西2丁目)

期間 11月23日(火)から12月25日(土・祝)までの間

大会状況の写真



開会式 函館市営競輪場



第2ステージ ロードレース 倶知安町



第4ステージ クリテリウム 札幌市モエレ沼公園